



東埼玉テクノポリス

Now

2025年

1

月号

東埼玉テクノポリス協同組合 広報

発行責任者 和 佐 見 勝

編集責任者 上 田 昭 彦



年頭へ挨拶

東埼玉テクノポリス協同組合

理事長 和佐見 勝



新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より当協同組合に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

■ 昨年を振り返って

令和6年は新型コロナウイルスの影響がほぼなくなった一方で、国内外で政治・経済面で不安定さが露呈し環境面では異常気象が一層厳しさを増した1年でした。昨年は「2024年問題」として運輸・建設・医療の3業種で働く人達の残業時間上限規制が始まりました。運輸では

2019年度比較で2030年度は輸送量が34%減と見込まれています。日本は2008年以降、総人口が減少の一途を辿っております。2025年は国民3人に1人が65歳以上の高齢者に、また5人に1人が75歳以上の後期高齢者になります。少子超高齢化は経営に様々な影響を与えております。企業業績の低迷、コスト上昇、人材獲得競争の激化などが表面化しつつあります。特に人材確保は企業活力や組織の新陳代謝にも影響するため喫緊の課題となっております。対策にはシニア世代活躍の場の構築、従業員満足度の向上、女性参画・キャリア登用、人手不足を解決するDX推進に取り組むなど必要であり、今後一層重要度を増す経営課題と思われまます。



■組合の活動について

3月に組合HPを一新しリニューアルしました。5月に㈱ニチベイ・パーツ様、㈱山本工作様の2社が新規加入となりました。9月は組合主催セミナー「生成AIの概要及び企業経営への活用方法」を開催しました。

10月はインフルエンザ予防接種を実施し今回20社313名の方が受けられました。また昨年から再開された行政団体主催の外部研修や技能取得講習も予防接種と同様に補助金を支給しております。本年度は申請企業数・申請者数とも昨年度より増加しております。

青年部主催の新企画も活発に行っております。6月に「ヨガ教室」を実施し大変好評でした。9月は「バスツアー&BBQ懇親会」を茨城県銚田市フォレストパークで実施し好評でした。

本年も組合の諸活動に皆様のお力添えと引続きのご協力をお願い申し上げます。



■東埼玉道路(延伸)と越谷野田線と接続

いよいよ本年春には東埼玉道路が松伏町田島(IC予定地点)まで延伸され県道越谷野田線と接続する予定であり、周辺地域に慢性的に発生する渋滞緩和で事業活動を大いに期待するところでもあります。

図1＝東埼玉道路の延伸と周辺地域の開発支援



出典: ※1「埼玉県企業局団地位置図(埼玉県 令和元年)」 ※2「彩の国の区画整理(埼玉県 令和2年5月)」, 「春日部市商工振興課」
※3「日本立地総覧2019年版」, 「各社HP等」 ※4「埼玉県大規模小売店舗名簿(平成31年4月)」

■令和7年は「巳年」

デフレ脱却と新たな飛躍の年になるか。米国のトランプ新大統領の政策や同国景気変動は中国経済や中東情勢と相まってリスク要因も存在し、日本経済の動向や企業業績に大きな影響を与える懸念があります。国内では物価高に対する賃上げ継続が目立っており企業経営の舵取りは厳しい状況が続くことと思えます。

「巳」は蛇を指し、脱皮を繰り返す転生は生命力の象徴とされ、思慮深く忍耐力が強いのも特徴とされるようです。また2025年は昭和100年にあたり、この節目の年に冷静に気丈に物事を捉えた判断で邁進して参りたい、不安定かつ不確実な時代こそブレないことが重要と存じます。

新しい年が組合企業経営者の皆様ならびに従業員およびご家族様にとり、より良き年になりますよう心から祈念いたします。年頭挨拶とさせていただきます。



図2 = 東埼玉道路の延長計画図



図3 = 浦和野田線路線図 県道19号越谷野田線～国道463号越谷浦和バイパスは北浦和駅付近から浦和美園を經由越谷市で国道4号に接続。千葉県野田市が終点ですが、越谷市・松伏町・吉川市では共用済の区間と事業中の区間が飛び飛びに存在します。将来的には所沢市から野田市を結ぶ構想です

年頭へ挨拶

青年部部長 井口 隆生

(三生技研株式会社 代表取締役)



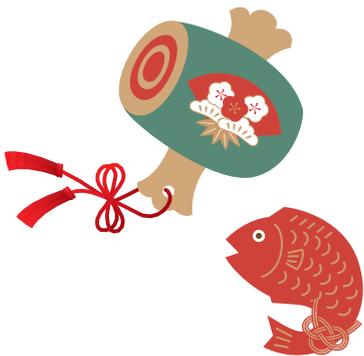
新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より東埼玉テクノポリス協同組合青年部会の活動に格別のご理解とご支援を賜り心より御礼申し上げます。

昨年は、国内外における経済の不確実性や気候変動の影響が一層顕著となった一年でした。特に異常気象の頻発や自然災害の増加は事業活動にも大きな課題をもたらし、環境負荷の軽減やリスク管理の重要性を改めて実感させる出来事でした。一方で、カーボンニュートラル

や再生可能エネルギーの推進により、新たなビジネスチャンスが生まれる場面も多く見受けられました。この流れを受けテクノポリス内でも環境配慮型の活動や事業運営のあり方を模索している企業様が多数いるのではないのでしょうか。

また、夏にはパリオリンピックが開催され世界中のアスリートたちが限界に挑み、夢を追いかける姿が私たちに大きな感動をもたらしてくれました。このような国際的なイベントは私たちに努力と連携の重要性を改めて考えさせ、日々の活動にも新たな刺激を与えてくれるものです。青年部もこの精神を胸にテクノポリスの発展に向けた活動を引き続き推進してまいります。



青年部主催イベントの新たな試みとしては、健康増進と親睦を目的としたヨガイベントを6月に開催しました。

また、10月には日帰りバスツアーとバーベキュー大会を企画し、企業間の結束を強める機会となりました。これらの活動は日々の業務に忙しい従業員の方々がリフレッシュし、互いに交流を深める大切な場となったと考えております。



新しい年を迎えるにあたりAI技術の急速な進展や地政学的な影響、さらにはデジタル化の加速が見込まれる中、我々も新たな時代の変化にどう対応するかが問われています。これらは多くの課題を突きつける一方で大きな成長機会でもあります。

青年部では、企業間の協力を強化しつつ持続可能な未来を共に築いてまいります。活動を通じてすべての組合企業が共

に成長し、地域全体の活性化にも寄与できるよう尽力してまいります。

最後になりますが、2025年が皆様にとりまして希望と喜びに満ちた一年となりますように、心よりお祈り申し上げます。
本年も変わらぬご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「フードパントリーまつぶし」に食品の協賛をしました



12月6日(金)松伏町社会福祉協議会会長の鈴木松伏町長、松伏町子育て応援・フードパントリーまつぶしの里見代表に対し岡安副理事長よりカップ麺とレトルトカレーを贈呈いたしました。

当社会福祉協議会では、子育て中の母子家庭など食品支援が必要な家庭に対しフードパントリー事業を積極的に実施されてます。今後とも地域の皆様に喜んでいただけるよう協力していきます。

新年賀詞交歓会のご案内

◆日時 1月27日(月)
15:00～受付開始
(15:30～講演会開始)



◆開催場所 吉川市 福寿家
吉川市平沼51 TEL:048-982-0019

◆次第 1、新春講演会(15時30分～16時45分予定)
講演『東埼玉道路の進捗状況について』
講師:国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所所長
後閑 浩幸氏

2、賀詞交歓会(17時00分から予定)

◆会費 1名 10,000円

賀詞交歓会参加費として当日申し受けます。

※新春講演会のみご参加の場合は、参加費は無料となります。



第15回理事長杯ゴルフ大会

7社、41名参加



理事長杯(個人戦)

大村英嗣さん(東包印刷)

※新ペリア方式 グロス98 ネット71.6



団体戦(企業対抗戦)

オーム電機Bチーム

(権さん・金澤さん・犬童さん・木皿さん)



●理事長杯(個人戦)

敬称略	OUT	IN	グロス	HDCP	NET
優勝 大村英嗣 (東包印刷)	49	49	98	26.4	71.6
準優勝 中川正一 (オーム電機)	39	44	83	9.6	73.4
3位 高橋昌男 (東包印刷)	44	48	92	18.0	74.0
ベストグロ 高取桂三 (オーム電機)	42	40	82		

●団体戦

敬称略	トータル				
優勝 オーム電機B	権	金澤	犬堂	木皿	357

東埼玉テクノポリス協同組合 青年部 主催 第17回 バドミントン大会のご案内

◆日時 **1月26日(日)** 9:00 集合(9:30試合開始)

◆会場 旭地区センター体育館 埼玉県吉川市旭6-4

◆会費 1組 1,000円 当日、会場にて受け付けます。

◆募集対象 **ダブルスのみ(男女混合ペア可)**

※シングルスは実施しません。なお、ペアが組めない方も単独でお申し込みいただけます。事務局にて調整致します。

当日はリーグ戦の後、休憩を挟み順位ごとのトーナメントを各コートで行います。

◆申し込み **1/10(金)**までにFAXまたはメールでお申し込みください。

東埼玉テクノポリス協同組合 青年部 佐藤宛

FAX:048-991-1001 MAIL:ko-sato@momotaro.co.jp

◆持ち物 ラケット、体育館シューズご持参ください。

●会場に駐車場はございますが、他利用者もおりますのでなるべく各社乗り合わせで来ていただくようお願いします。

